# へ としょかんへいこう ル



としょ かんぞう

#### **L**『そらのさんぽ』



石津ちひろ/詩 荒井良二/絵 岩波書店



声に出したりながめたり、 「詩」の世界を楽しもう。

# ▮『山の神の使い』



最上一平/作 マメイケダ/絵 童心社

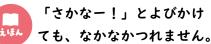


はが 山形のじいちゃんちで、田 んぼの仕事を手つだいます。

#### ▮『くまのおやこの きょうはさかなつり』



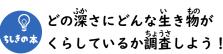
くまの おやこの エイミー・ヘスト/文 きょうは さかなつり エリン・E.ステッド/絵 青山南/訳 光村教育図書



## ▮『海底川,000メートルのたんけん 潜水船でもぐってみたら?』



カタプルト /企画・文 イーリス・ オット/絵 藤倉克則/監修 パイインター ナショナル



#### **▮『まほうのはみがきこ』**



志津栄子/作 まつながもえ/絵 金の星社



じぶん しょうじき 「自分に正直になれる」 はみがきこを使うと……。

# ty ■『森のサプリメント探検帳 森をそだてる落ち葉のひみつ!』



飯田猛/構成・文 亀田龍吉/写真 技術評論社



秋になると葉っぱの色が かわるのはどうして?

# 『ふしぎなはごろも』



蔡皋/作・絵 石田稔/訳 徳間書店



絵から出てきたむすめのアツァイと、幸 せにくらしているアツォワン。ところが、 皇帝がアツァイを気にいってしまいます。 『『記・ミャオ族のおはなしです。

#### 『きのこってなんだろう?』



小林路子/さく 福音館書店



かさやじくなどの地面に出ている部分では なく、見えないところでのびる<きんし>が きのこの本体です。きのこは、どのようにし てなかまをふやしているのでしょうか。









### 富山市立図書館

**富山市西町5番1号** 電話: 076-461-3200

へ としょかんへいこう ル





■『あたしは勇者になれますか?』



▮『すばらしい展覧会をつくろう』

どう並べようか?

**■『スタートライン 風のなかへ』** 

本田有明/作

酒井以/絵

金の星社



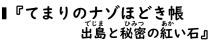
ドロ・グローバス/著 ローズ・ブレイク/著 さとうりさ/やく НеНе



荒木せいお/作 イシヤマアズサ/絵 岩崎書店



あたしが「勇者」と呼ばれる ようになった、そのわけは。





荒川衣歩/著 講談社



練習をがんばって、駅伝 大会の選挙になりたい!



ナゾの始まりは、古着屋で 引き取ったはんてんでした。

#### ▮『イタチと野ネズミのはなし』



山下雅洋/文 しもかわらゆみ/絵 アリス館



イタチは、ネズミが作る スープが大すきでした。

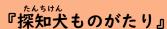
■『みーちゃん5歳、 難民に会いに世界へ行く』



高木あゆみ/写真・文 彩流社



なぜ、ふるさとから にげなければならないの?





有島希音/文 速渡普土/文 文研出版



2024年の能登半島地震のとき、2ひきの 災害救助犬がかつやくしました。人びとを 助けるために、2ひきはどのような訓練を 受けてきたのでしょうか。

# 『小泉セツとハーンの物語



小泉八雲「怪談」 誕生のひみつ』

三成清香/著 長田結花/絵 少年写真新聞社



「雪女」や「ろくろ首」。今ではだれもが 知っている日本のこわい話を、世界に広めた 夫婦がいました。ドラマの主人公にもなった ふたりの人生をたどってみましょう。



富山市立図書館 こども版 としょかんだより 2025年 11月号 / No.480



### 富山市立図書館

**富山市西町5番1号** 電話: 076-461-3200